

## 第10回公安委員会定例会開催状況

### 1 開催日時

令和6年4月11日（木）13時30分～17時30分

### 2 決裁事項

#### (1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

#### (2) 苦情の調査結果

警察本部から、苦情の調査結果について報告を受け、決裁した。

#### (3) 行政訴訟控訴事件の応訴方針

警察本部から、行政訴訟控訴事件の応訴方針について報告を受け、決裁した。

#### (4) 公安委員会告示の一部改正

警察本部から、公安委員会告示の一部改正について報告を受け、決裁した。

#### (5) 英語による第二種運転免許学科試験の実施

警察本部から、英語による第二種運転免許学科試験の実施について報告を受け、決裁した。

#### (6) 指定自動車教習所の指定

警察本部から、指定自動車教習所の指定について報告を受け、決裁した。

### 3 報告事項

#### (1) 令和5年中の苦情及び警察安全相談の取扱状況

警察本部から、

○ 苦情については、公安委員会宛て32件、警察宛て15件、合計47件を受理した。

○ 警察安全相談については4万3,999件を受理したものであり、前年比5,006件増加した。部門別では、生活安全部門が全体の約60パーセントを占め、その中でもサイバー関係が最多であった。

旨の報告を受けた。

委員が、

「警察安全相談の受理件数が増加しているのは、警察に対する県民の信頼によるものであり、身近な問題を早期解決していることについて大変心強く感じた。」

旨を発言した。

(2) 令和7年度国に対する提案事項（案）

警察本部から、

- 県として取り組む重要な課題のうち、国による対応が必要な事項について関係省庁等に提案するもので、令和7年度は、平成30年7月豪雨災害における教訓や昨今の治安情勢等を踏まえ、災害対策用装備資機材の整備充実として、災害対策用車両等の整備充実、信号機電源付加装置等の整備充実、警察基盤の整備充実として、スマートフォン解析用資機材の整備充実、治安対策用装備資機材の整備充実、安全で快適な道路交通環境の実現を提案事項として要望する。
- 犯罪の立証や事件の解決のためにスマートフォンの解析は必要不可欠であることから、スマートフォン解析用資機材の整備充実について、今年度から新たに要望する。

旨の報告を受けた。

委員が、

「重点を絞って、より具体的な提案をするのは大変素晴らしいことだと感じた。

特に、災害対策については国を挙げての重要課題であり、時機を失することなく適時適切に提案していただきたい。」

旨を発言した。

(3) 令和5年中のストーカー・配偶者暴力事案等対応状況

警察本部から、

- 令和5年中のストーカー事案の認知件数は226件と、前年比27件（13.6%）増加、配偶者暴力事案の対応件数は1,473件と、前年比138件（8.6%）減少した。ストーカーや配偶者暴力事案として警察が認知しながら被害者が死亡した重大事案はなかった。
- 児童虐待事案の児童相談所に通告した件数は1,252件と、前年比107件（7.9%）減少したが、増加傾向は続いている。虐待の種別では、心理的虐待、身体的虐待の順に占める割合が高くなっている。
- 行方不明者届の受理件数は1,368件と、前年比34件（2.4%）減少し、そのうち916件（約67%）が特異行方不明者であった。発見等により手配解除したものは1,204件であり、認知症の疑いがある行方不明者は287件受理した。
- 子供や女性を対象とした性犯罪等の前兆事案となる不審者情報の認知件数は843件であり、減少傾向を維持している。県警察では、認知した不審者情報に基づき「ももくん・ももかちゃん安心メール」を積極的に配信して県民への注意喚起に努めている。

旨の報告を受けた。

委員が、

「児童虐待は、児童自ら助けを求めることが困難であることから、児童相談所、学校・教育委員会とも連携を図りながら、間隙を生じさせない対応をしていただきたい。」

旨を発言した。

(4) 駐在所開所式の開催

警察本部から、

- 開所式は、4月23日（火）赤磐警察署城南駐在所、4月25日（木）備前警察署三石駐在所において開催するもので、自治体関係者や地元選出の県議会議員等を招待する

ほか、警察本部からは地域課長が出席する。

- 城南駐在所は周匝駐在所を改称、三石駐在所は野谷駐在所を統合したものであり、両駐在所ともにバリアフリーに配慮した設計となっているほか、来所者と事務所の間の境界部分に遮へい板を設置するなどセキュリティ対策を強化した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「警察官が働きやすい環境で勤務できるよう計画的に交番・駐在所の建替えを進めていただくとともに、警察官に対する襲撃事件に備えて、遮へい板を設置するなど、引き続き、セキュリティ対策にも尽力していただきたい。」

旨を発言した。

#### (5) 重要事件認知・検挙状況（3月中）

警察本部から、

- 3月中は、重要事件を10件認知し、殺人事件や放火事件等8件を検挙した。
- 3月末現在の暫定値では、重要事件の認知件数は25件と、前年同期比2件減少、検挙件数は24件と、前年同期比3件減少した。検挙率は96.0%で推移している。

旨の報告を受けた。

委員が、

「高い検挙率に感謝しており、犯人検挙が犯罪の抑止力につながると確信している。安全・安心の岡山の実現に向けて、引き続き、事件解決に尽力していただきたい。」

旨を発言した。

#### (6) 交通事故発生状況（3月末）

警察本部から、

- 3月末現在の総事故件数は1万2,026件と、前年同期比285件増加、そのうち人身事故は1,193件と、前年同期比35件増加した。
- 3月中の交通事故による死者は1人で前年同期比4人減少し、3月中に発生した死亡事故は軽四乗用による車両単独事故であった。
- 3月末の死亡事故として、人対車両の事故4件は全て夜間時間帯に発生しており、歩行者死者4人で、全員が夜光反射材非着用であった。
- 交通事故抑止対策として、LEDライト等の使用促進に向けた啓発活動や駐車場で交通事故防止を呼び掛けるチラシの掲示依頼を実施したほか、死亡事故現場における緊急対策としてレッド走行及び駐留監視を実施した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「シートベルトを着用していれば助命の可能性もあるので、シートベルトの着用を呼び掛ける広報啓発活動を展開するなど様々な対策を講じていただきたい。」

旨を発言した。

#### (7) 損害賠償請求事件の終結

警察本部から、損害賠償請求事件の終結について報告を受けた。

- (8) 非違行為  
警察本部から、非違行為について報告を受けた。
  
- (9) 通達の一部改正予定  
警察本部から、通達の一部改正予定について報告を受けた。
  
- (10) 変死現場における窃盗等事案発生原因の検証と再発防止策  
警察本部から、変死現場における窃盗等事案発生原因の検証と再発防止策について報告を受けた。
  
- (11) 令和6年度岡山県国際化対策連絡協議会連合会通常総会の開催  
警察本部から、令和6年度岡山県国際化対策連絡協議会連合会通常総会の開催について報告を受けた。

#### 4 次回公安委員会

令和6年4月25日（木）13時30分から開催予定